

## 第5学年1組 家庭科 学習指導案

指導者 教諭 松島 慧

### 1 題材の構想 持続可能な暮らしへ 物やお金の使い方 (東京書籍) C

|                          |  |  |  |
|--------------------------|--|--|--|
| 題材の<br>終った<br>児童の<br>姿   | 「持続可能な社会の構築」などの視点から、消費者として、物の選び方、買い方、使い方を考え、工夫しようとしている。  |  |  |
|                          | <b>〔知識及び技能〕</b>  | <b>〔思考力、判断力、表現力等〕</b>  | <b>「学びに向かう力、人間性等」</b>  |
| <b>題材の目標</b>             | 物や金銭の使い方と買い物や環境に配慮した生活について理解するとともに、購入に必要な情報の収集・整理が適切にできる。  | 物や金銭の使い方と買い物や環境に配慮した生活について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。  | 家族の一員として、生活をよりよくしようと、物や金銭の使い方と買い物や環境に配慮した生活について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。                          |
| <b>目標に向かうための<br/>手立て</b> | ○研究の視点<br><b>【視点1 課題設定の工夫】</b> 今までの自分や家族の買い物を振り返り、失敗したと思う経験を出し合い、共有し合うことで、よりよい消費者になろうという題材のゴールを目指そうとする意欲を高めることができるようにする。<br><b>【視点2 指導の工夫】</b> ロイロノート内のカラーテキスト活用・お金の使い方の疑似体験・具体的な買い物の場面想定によって、児童の意思決定や表現・集約ができるようにする。<br><b>【視点3 振り返りの工夫】</b> 振り返りシート（メタモジ）を活用したり、児童の記入例を全体で紹介したりすることによって、児童の振り返り意欲を高める。 |  |  |
| <b>児童の実態</b>             | ○一人で牛乳を買う場面を想定した時に選ぶ基準として、銘柄（半数）、値段（3割）、消費・賞味期限（2割）が挙げられた。<br>○2割の児童が返品を経験しており、その際にレシートが必要だと考えている。   | ○「気に入った筆箱があったら、買いますか？」の問いに、買わない（8割）、買って使用中のものを誰かに譲る（1割）、買って使用中のものが古くなるまで保管する（1割）だった。<br>○お年玉を全額預貯金した児童が約1割、少し使って残りを預貯金した児童が6割、保護者に預けた児童が3割だった。 | ○一人買い物の経験を9割の児童がしている。（おやつ・おもちゃ・野菜などのおつかい）<br>○家の中の消耗品を使い切った時や使えなくなったと気づいた時に、家の人に伝えたり、買いに行ったりしたことがある児童が割だった。（牛乳、トイレトペーパー、蛍光灯） |

| 題材の評価規準  |  |   |
|--|--|---|
| 知識・技能  | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度   |
| ① 買い物のしくみや支払いの方法について理解している。<br>② 購入に必要な情報の収集・整理について理解し、適切にできる。 | ① 限りある物や金銭の使い方や消費者の役割について考えている。<br>② さまざまな情報を活用し、目的に合った物の選び方や買い物の仕方について考え工夫している。 | ① 家族の一員として、今までの買い物を振り返り、生活を改善しようとしている。<br>② 上手な物の選び方、使い方の学習を生かして、環境や資源に配慮した生活を工夫し、実践しようとしている。 |



指導と評価の計画（6時間取り扱い ●本時3/6）

| 課題             | 次 | 時  | 主たる学習活動   | 評価内容・方法            |
|----------------|---|--|---|--------------------|
| 目指せ<br>買い物名人!! | 1 | 1  | ○今までの買い物を振り返り、失敗した経験を共有し、学習の見直しをもつ。<br>○消費者の役割や必要な物を手に入れる方法について考える。 | 【主】①<br>観察・振り返りシート |
|                | 2 | 1  | ○買い物（おはじき）ゲームを通して、お金の大切さについて考える。                                    | 【思】①<br>観察・振り返りシート |
|                |   | 1  | ●買い物の場面を具体的に想起し、売買契約について学ぶ。   | 【知】①<br>観察・振り返りシート |
|                | 2 | ○買い物の方法、支払いの方法について学び、買い物をするとき、どのような情報を集め、整理し、どのように選ぶかを考える。 | 【知】②【思】②<br>観察・振り返りシート  |                    |
|                | 3 | 1  | ○消費者として持続可能な生活の工夫についてできることを考え、買い物と環境や資源との関わりを知る。                    | 【主】②<br>観察・振り返りシート |

2 本時の授業計画

(1) 本時の目標

筆箱を買う場面などを具体的に想起しながら、売買契約について理解することができる。

(2) 展開

| 過程 | 時間 | 学習活動                                  | ○主な発問・指示<br>・予想される子どもの反応   | ○教師の支援<br>◎評価   | 備考<br>・ICT 機器等    |
|----|----|---------------------------------------|--|---|-------------------|
| 導入 | 4  | 1 本時の学習課題を見つける。                       | ○お店で筆箱を購入。帰宅後、後悔しました。あなたなら、その筆箱をどうしますか？<br>・返品する。  | ○買い物の具体的な場面を想起しやすいように、各場面の写真を黒板に掲示する。<br>○消費者側の都合による返品はお店の厚意であって、本来すべきことではないと伝える。   | 写真                |
|    |    | なるべく返品しない買い物について考えよう。                 |  |   |                   |
| 展開 | 13 | 2 売買契約について学ぶ。<br>(1) 筆箱の買い物場面について考える。 | ○どの場面までさかのぼって考えれば返品にならないのでしょうか？<br>・お店を出る前なら、返すことができるのかな？<br>・お金を払う前なら、大丈夫かな？                    | ○児童一人一人の考えを把握するため、ロイロのカラーテキストを活用する。<br>(提出箱を無記名で投影)<br>○買い物の場面ごとの写真を使った説明をすることによって、「売買契約のタイミング」「買い手・売り手がしなければいけないこと」について理解できるようにする。 | タブレット<br>(ロイロノート) |
|    | 10 | (2) 宅配ピザの電話注文について考える。                 | ○花子さんが宅配ピザを電話で注文しました。電話を切った直後に、家族の嫌いな食材が入っていることに気づきました。変更できる？できない？                               | ○企業側の話を聞くことによって、返品することは消費者として好ましくない行為であることを実感できるようにする。  | 動画<br>(企業の方の話)    |
|    | 10 | (3) インターネット売買について考える。                 | ○インターネットでの買い物には、返品についての記述があります。どうして、お店の厚意である「返品」についての記載があると思いますか？企業の人の話を聞いてみましょう。                | ◎【知】①売買契約について理解している。  |                   |
| 終末 | 8  | 3 本時の学びを振り返る。                         | ○今日の学習の中で大切な言葉は何ですか？その言葉を使って、まとめましょう。<br>○振り返りをしましょう。<br>・返品はお店の厚意なので、売買契約前によく考えて買い物ができるようになりたい。 | ○売買契約と返品との関係についての記述やこれからの買い物で気を付けることなどを全体で紹介することで、買い物をする時の心構えを共有する。   | タブレット<br>(メタモジ)   |